

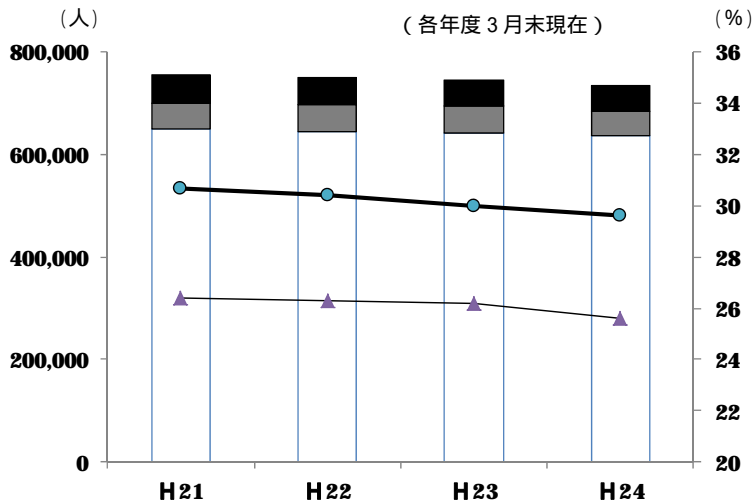
# 平成24年度 広島県の国民健康保険医療費等の概況について

## 1 国民健康保険

### (1) 被保険者数の推移

市町国民健康保険の被保険者は 685,599 人（加入率 24.2%）になりました。

広島県の国保被保険者数の推移



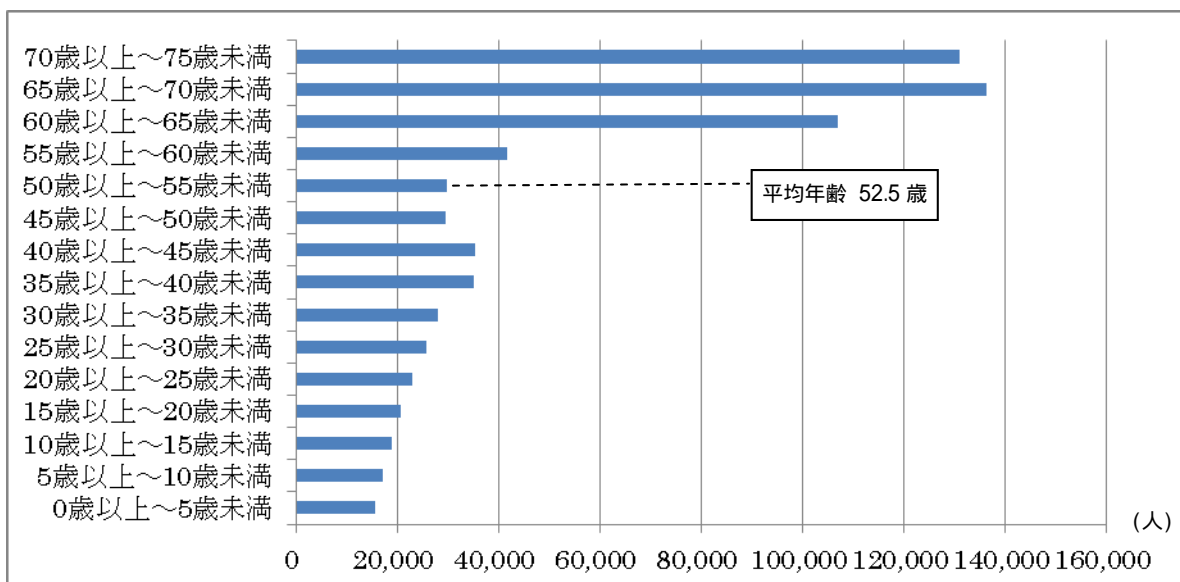
区分	21年度	22年度	23年度	24年度
一般	651,135人	644,999人	641,341人	637,242人
退職	49,990人	53,700人	53,585人	48,357人
市町計	701,125人	698,699人	694,926人	685,599人
国保組合	53,891人	52,499人	50,914人	49,876人
合計	755,016人	751,198人	745,840人	735,475人
加入率(全国)	30.7%	30.3%	30.0%	29.6%
加入率(広島)	26.4%	26.3%	26.2%	25.6%

「一般（一般被保険者）」とは  
国保被保険者のうち退職を除いた被保険者

「退職（退職被保険者等）」とは  
国保被保険者のうち、被用者年金の老齢（退職）年金受給者である退職被保険者（本人）とその家族（被扶養者）。

加入率とは総人口に対する割合をいう。

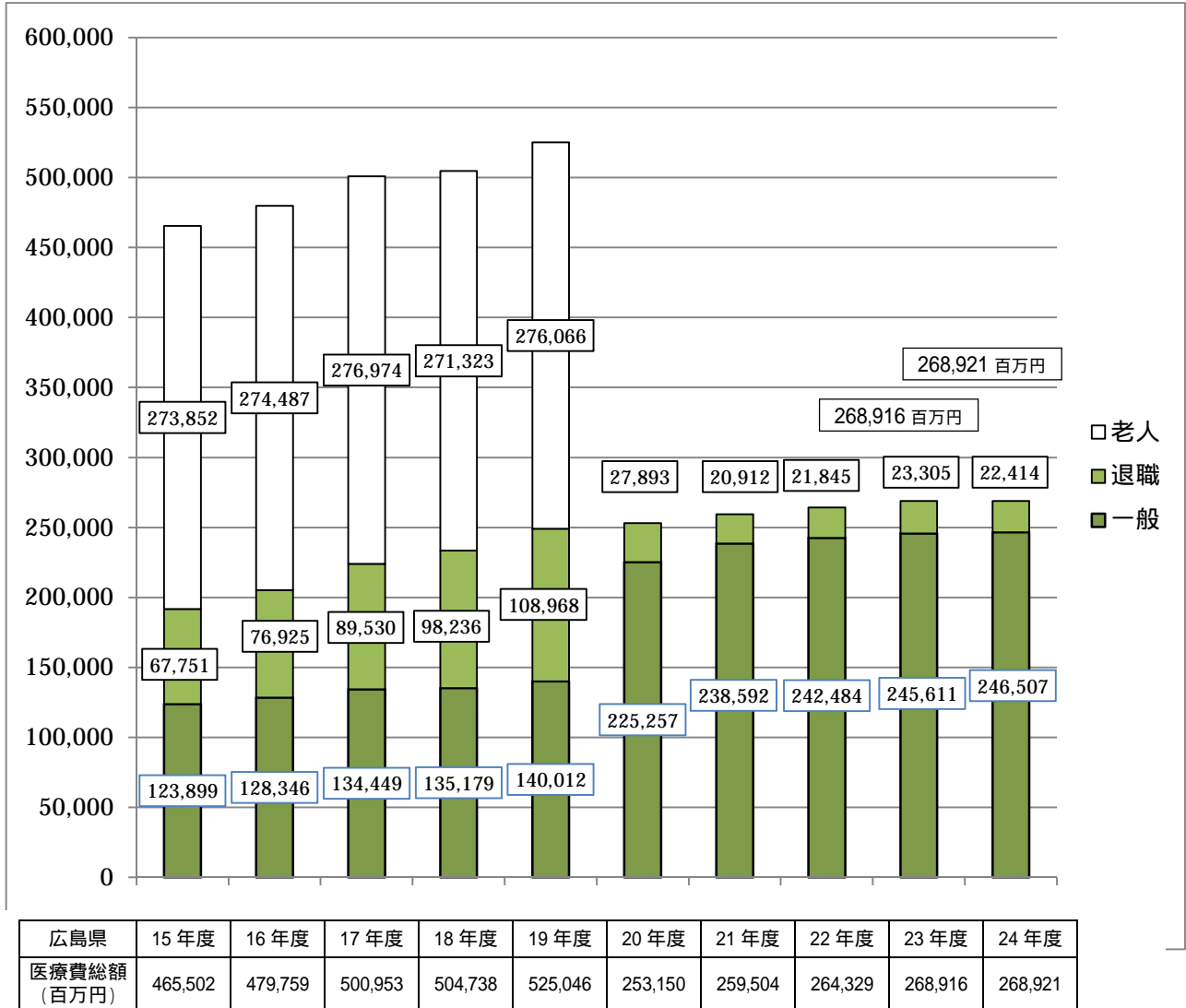
広島県の市町国保の年齢階層別被保険者数（平成24年9月末現在）



## (2) 医療費の推移

本県の国民健康保険の医療費は、平成24年度は対前年度比で約0.1%増加し、2,689億円となっています。

(百万円) 広島県の国民健康保険医療費の推移



医療費は市町国保及び国保組合の計  
 平成20年度から後期高齢者医療制度が創設  
 老人医療費(～H19年度)は国保加入者分  
 平成20年から、75歳以上の方(老人保険給付対象者)は、「後期高齢者医療制度」に移行した。

### (3) 一人当たり医療費の推移

一人当たり医療費でみると、全国平均よりも約5万7千円高く、約1.18倍となっており、都道府県別では6位となっています。

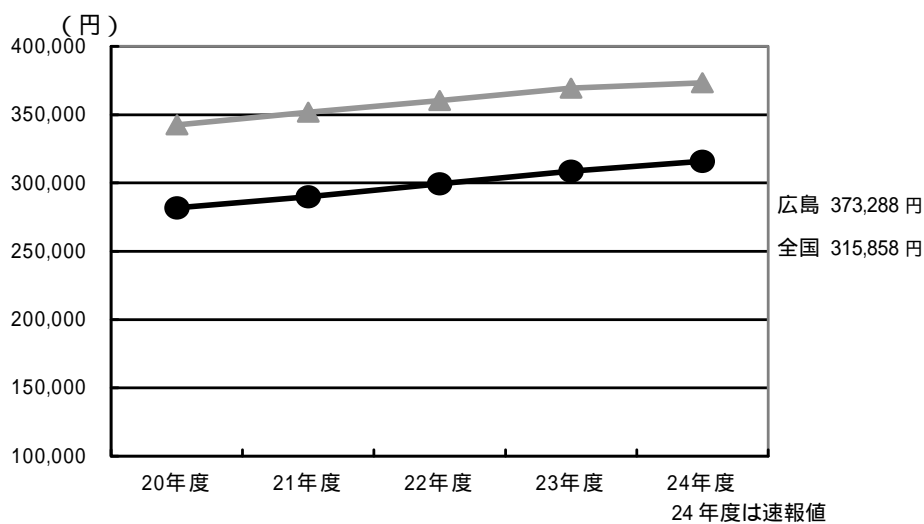
本県の一人当たりの医療費が高い理由としては、

10万人当たり一般診療所数が全国8位(平成24年10月1日調査)と医療機関が充実  
被爆者医療、福祉医療等の公費負担医療が充実

高齢化の進展

などが考えられます。

一人当たり医療費



平成24年度《速報》  
一人当たり国保医療費  
(円)

順	都道府県	H24年度
1	山口県	387,180
2	島根県	383,023
3	香川県	381,664
4	大分県	376,407
5	長崎県	374,159
6	広島県	373,288
5		
46	茨城県	273,408
47	沖縄県	268,473

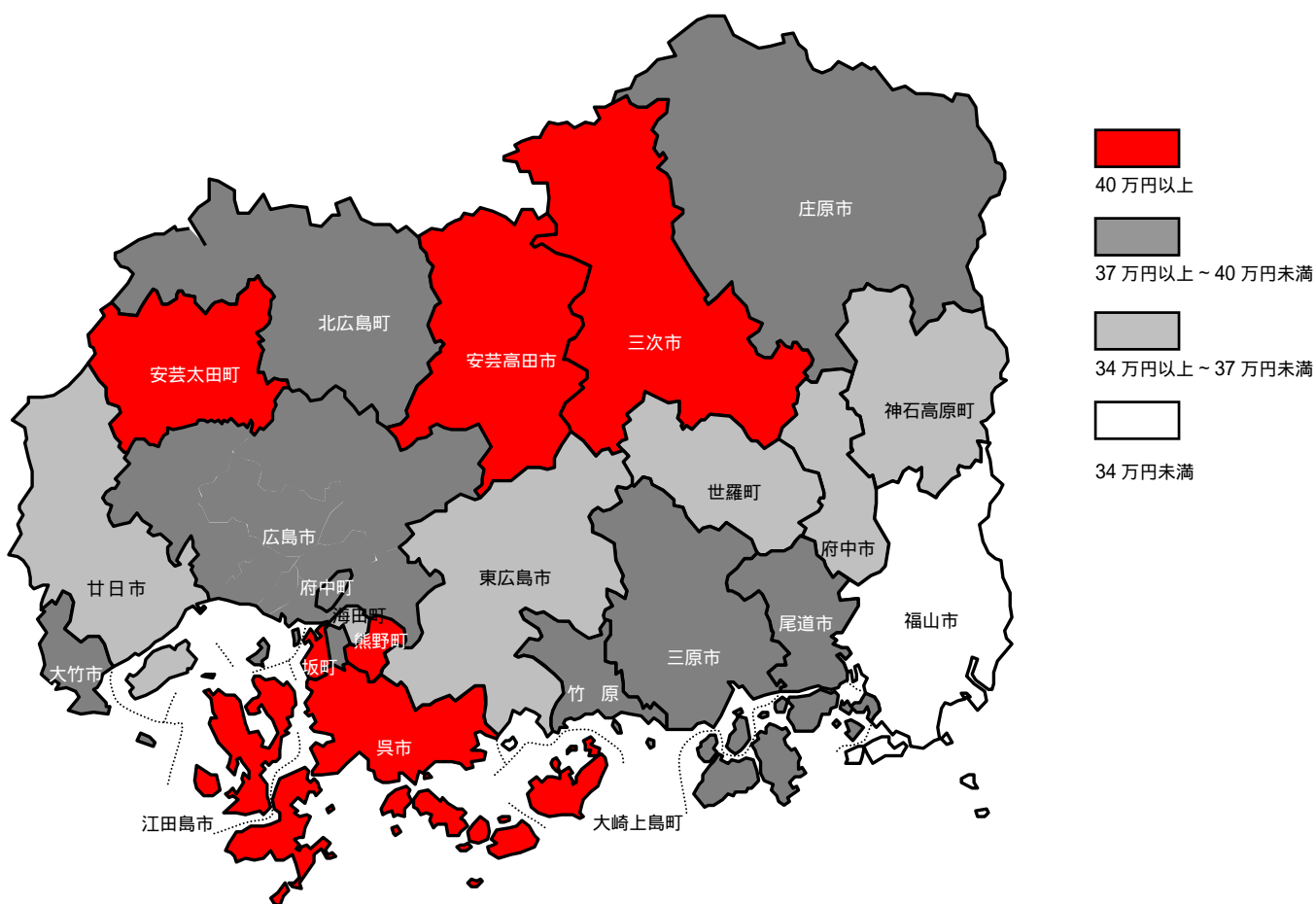
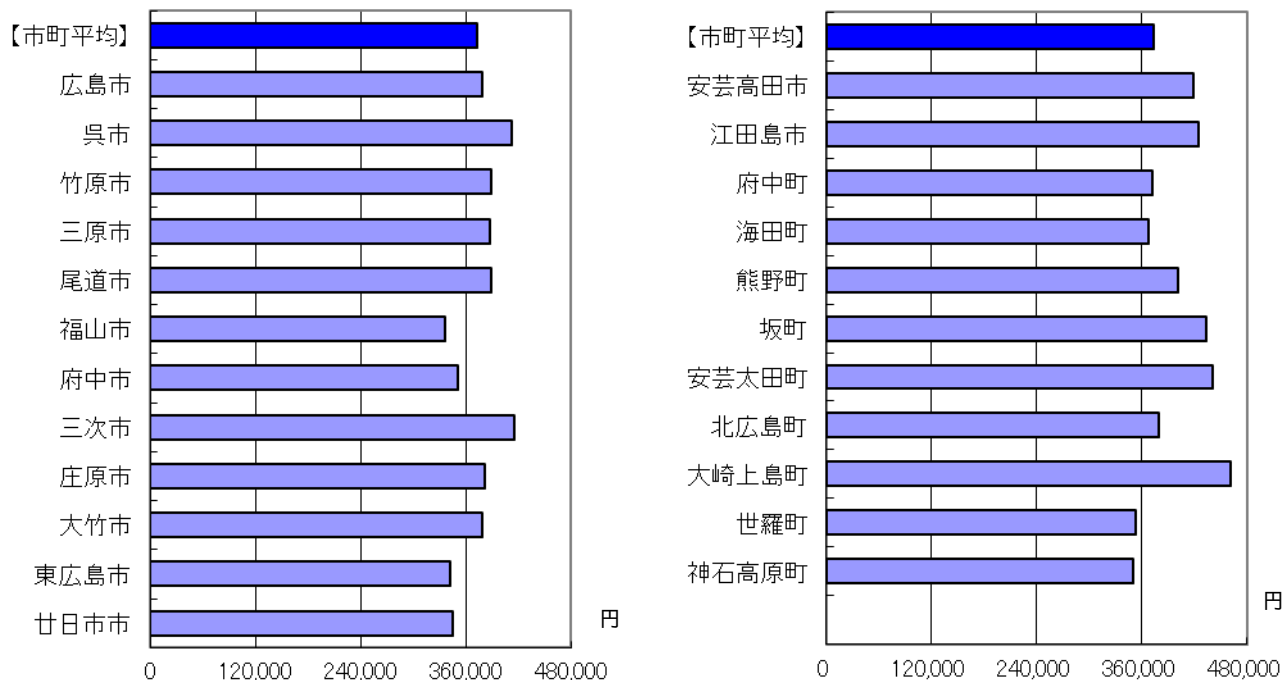
	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
〔広島〕 一人当たり医療費 (円)	342,609	351,815	360,409	369,450	373,288
〔全国〕 一人当たり医療費 (円)	281,761	289,885	299,333	308,669	315,858

24年度は速報値

一人当たり医療費は広島・全国ともに市町村計

#### (4) 市町別一人当たり医療費

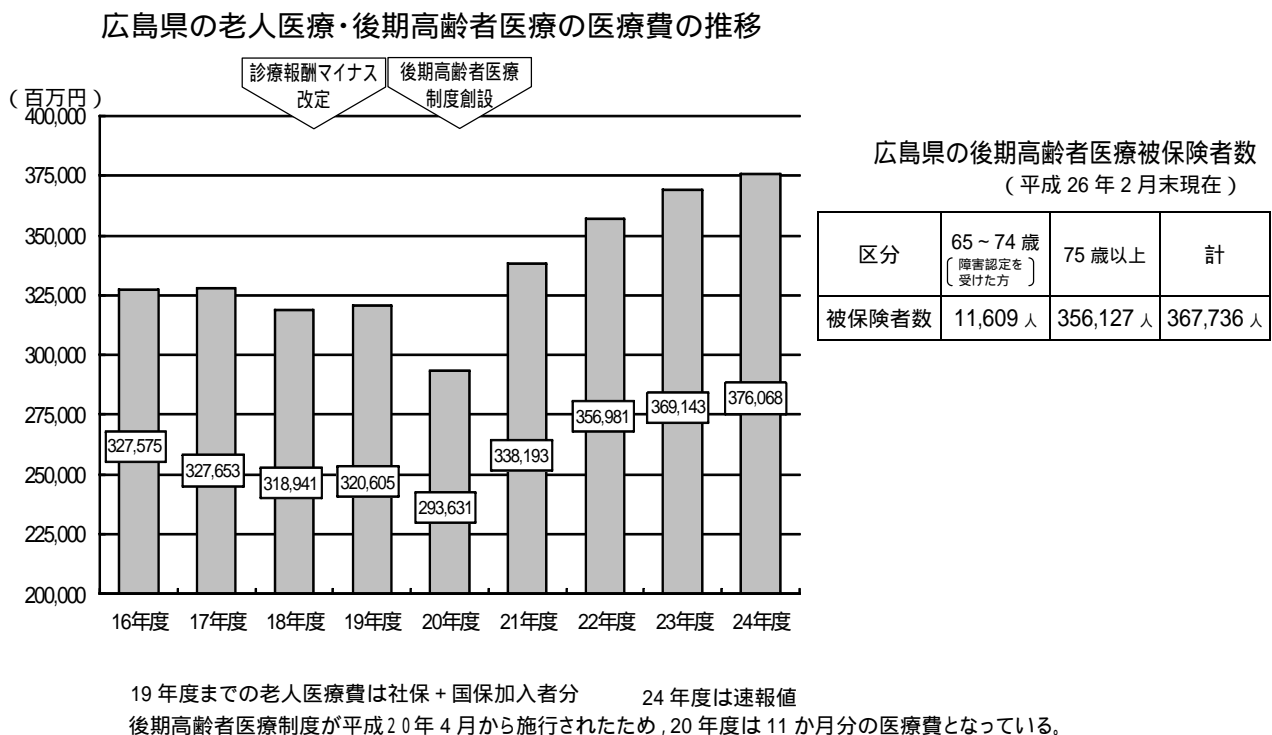
平成 24 年度の県内一人当たり医療費を比較すると、一番高い大崎上島町と一番低い福山市では 1.37 倍、約 13 万円の差があります。



## 2 老人医療・後期高齢者医療

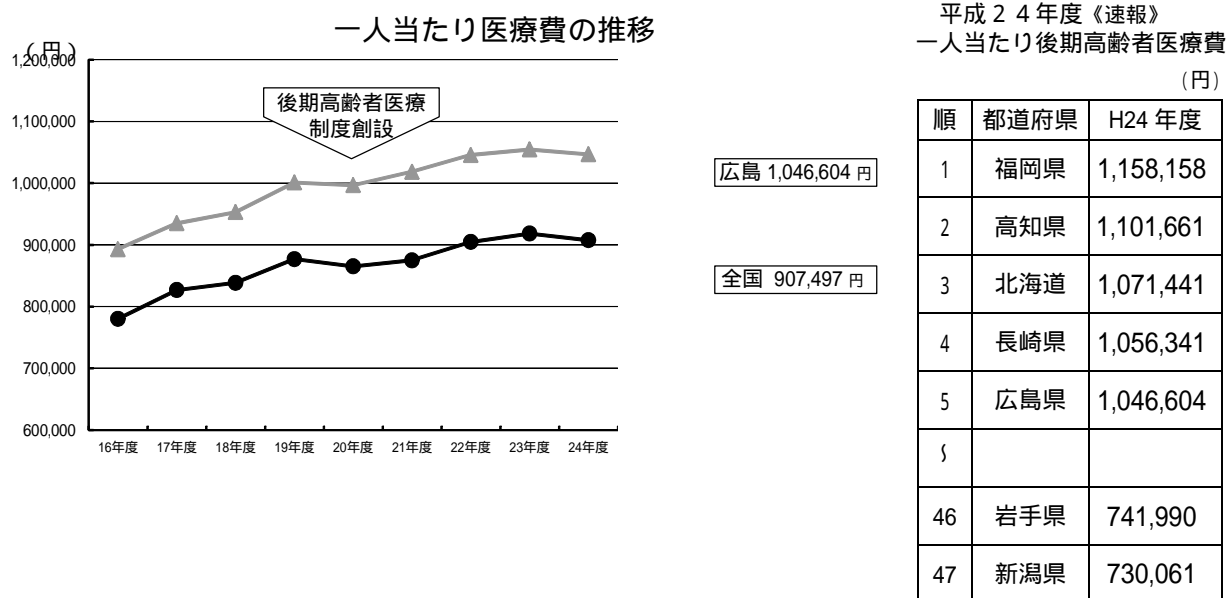
### (1) 医療費の推移

平成24年度の後期高齢者医療に係る医療費は、対前年度比で約2.4%増加しました。



### (2) 一人当たり医療費の推移

一人当たりの医療費で見ると約104万7千円で、全国平均よりも約13万9千円高く、約1.15倍となっており、都道府県別では5位となっています。



	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
広島県	935,000	935,000	953,000	1,001,000	996,613	1,018,406	1,045,569	1,054,553	1,046,604
全国	780,000	826,816	838,635	876,964	865,149	874,915	904,795	918,206	907,497

24年度は速報値